

千葉県 高校入試情報

令和7年度千葉県入試の全体傾向

●令和7年度入試の大問構成

- 大問1 聞き取り
大問2 漢字（読み）
大問3 漢字（書き）
大問4 論説文 齋藤亜矢「ルビンのツボ——芸術する体と心」
大問5 小説 三浦しをん「墨のゆらめき」
大問6 古文・漢文・話し合い 「正法眼蔵随聞記」
大問7 作文 「参考：イソップ物語」

大問7題構成で、来年度まで聞き取り検査が行われる。全体的に問題量が多く、読解問題は難易度が高めである。昨年度から、解答方法がマークシート式と記述式に変更となった。

★千葉県の入試は、『国語の新研究』でバッチリ！

■文章記述問題の対策

説明文、小説、古文それぞれに記述問題があり、本文の内容についてまとめた文章や会話内の空欄に、適語を記述させる出題が多い。空欄前後の文脈をふまえ、必要な要素を過不足なくまとめる力が求められる。

新研究で対策！

- 巻頭特集「国語のキホン」(p. 2～5)や、ウォームアップ特集「記号選択・記述問題のキホン」(p. 26～27)では、文章記述問題の解き方・考え方を、一から丁寧に解説しています。
●「解説・解答集」では、丁寧にわかりやすい採点基準で、文章記述問題の自己採点がしやすくなっています。

■聞き取り問題の対策

来年度まで聞き取り検査が予定されている。放送をしっかりと聞き、聞き取った内容のうち、だいたいな点をメモする練習を繰り返したい。必要な情報をとらえる力をつけるには、練習の積み重ねが重要である。

新研究で対策！

- 新研究のウェブサイトから、放送を聞き取って答える問題がダウンロードできます。
●「27 話し合いをとらえよう」(p. 140～143)でも、「話す・聞く」に関する問題を扱っています。

令和7年度千葉県入試では、品詞の識別問題が出題されました。まぎらわしい品詞の見分け方をおさえておきましょう！



★千葉県入試出題内容別・形式別傾向分析(過去4年間)

出題内容別の傾向		単元名／項目	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
出題内容別の傾向	漢語・漢字	漢字を学ぼう	●	●	●	●
		熟語を学ぼう	●	●	●	●
		語句を学ぼう	●			●
	現代文	文脈で語句の意味を考えよう		●	●	●
		展開をとらえよう	●		●	●
		心情をとらえよう	●	●	●	●
		行動の理由・人物像をとらえよう	●	●	●	●
		文章中の表現を味わおう	●			
		話題・情報をとらえよう	●	●		
		指示語・接続語をとらえよう				
		文章を解釈しよう		●	●	●
		理由をとらえよう	●	●	●	●
		段落構成をとらえよう			●	
		要旨をとらえよう	●		●	●
	古典	古文のかなづかい・古語を学ぼう	●	●	●	●
		古文の会話・主語をとらえよう	●	●	●	●
		古文の展開をとらえよう	●	●	●	●
		漢文・漢詩を味わおう	●	●	●	●
	詩歌	詩・短歌を味わおう				
		和歌・俳句を味わおう				
	文法	文の組み立てを知ろう				
		自立語を学ぼう		●	●	
		付属語を学ぼう	●			●
	表現・情報	敬語を使いこなそう				
		グラフ・図表をとらえよう				
		話し合いをとらえよう	●	●	●	●
		伝え方の工夫を学ぼう				
		課題作文を書こう	●	●	●	●
		★聞き取り問題	●	●	●	●
別出の題傾向形式		大問数	7	7	7	7
		小問数	36	39	34	35
		記号解答	12	14	19	22
		記述式解答(漢字の読み書きも含む)	24	25	15	13

★新研究で出題した千葉県の入試問題(令和7年度)

- p. 17大問2(2) 熟語
● p. 129(3) ⑤付属語